

防災協だより

【発行所】(公社)神奈川県高圧ガス防災協議会
横浜市中区北仲通4-40(商工中金横浜ビル3階) 電話045-212-1454
【編集責任者】企画部会長 鈴木 常夫
<http://www.kanagawa-bousai-hpg.or.jp>



新年のごあいさつ

公益社団法人 神奈川県高圧ガス防災協議会
会長 布施 重男



新年明けましておめでとうございます。

会員各社並びに関係各位におかれましては、健やかに平成27年の新春をお迎えられたことと謹んでお慶び申し上げます。

また、会員の皆様方におかれましては、日頃より高圧ガスに係る事故防止と保安管理に対するご尽力を賜り、心より感謝御礼申し上げます。お蔭さまをもちまして当防災協議会は設立して43年、公益社団法人として3年目を迎えることが出来ました。長い歴史のなかで、神奈川県下では高圧ガスに係る大きな事故も無く推移していることは、行政関係各署のご指導と会員各社様の不断の努力の賜物と深く感謝申し上げます次第です。

さて、昨年を振り返りますと、11月に衆議院解散そして総選挙へと政治的变化はありましたが、それはさておき、地球温暖化の影響が異常気象の印象が強く残っております。2月の大雪では交通網が寸断され物流に大きな支障を来たことや、夕立は風情ある趣の夏場の風物詩にも例えられましたが、昨今ではゲリラ豪雨と称され頻繁に発生していますし、大型化する台風の襲来、日本列島縦断による洪水災害・土砂災害、日本ではかつてなかった竜巻による被害も発生しました。また、御嶽山噴火の被害も生々しく残る中、長野県北部地震、阿蘇山噴火と続き、まさしく異常気象・災害の年であったと実感、憂慮しております。

一方、大規模の地震発生が『近い将来に高い確率で大規模地震が起こりうる』と専門家も大震災以降指摘しております。万が一に備え“備えあれば憂いなし”のごとく、防災・減災の観点から毎年訓練を実施し、昨年10月には第42回高圧ガス地震防災緊急措置訓練を平塚市にて盛大に挙行することが出来ました。地震防災意識を高め、関係機関との連携体制の充実、被害の拡大防止を目的とした大変有意義な訓練であったと思います。雨の降り続く寒い中、真剣に取り組む訓練姿勢に大変感銘を受けた次第でございます。

本年も神奈川県高圧ガス防災協議会は、各事業に対し一層の充実・強化を図ることはもとより、県ご当局並びに警察、消防等関係機関と連携し、高圧ガスの製造・貯蔵・販売・流通・移動における災害の発生防止に取り組むとともに、自主保安の推進・確立により地域公共の『安全・安心』の確保に鋭意努力してまいります。

引き続き、会員並びに関係各位のご支援ご協力をお願いいたしますとともに、本年も皆様方にとって、事故災害の無い明るく希望溢れる年となりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成27年元旦 “謹賀新年” 理事・役員一同

会 副 副 副 副 専 理 理 理	長 会 会 会 会 務 理 理 理	長 長 長 長 長 事 事 事 事	布 森 古 鈴 渡 野 石 若 上 河	施 川 川 木 辺 本 川 林 梅 澤 西	重 清 武 常 聖 勝 哲 和 哲	男 二 法 夫 加 郎 也 満 昭 男	理 理 理 理 理 理 理 理 理	事 事 事 事 事 事 事 事 事	小 佐 高 宇 佐 郷 鳥 小 廣 島 大	山 波 橋 美 原 劍 野 瀬 村 井	達 宏 雅 洋 一 郎 昭 隆 洋 一 郎 則 治 一	夫 充 昌 彦 郎 昭 隆 洋 一 郎 則 治 一	理 理 理 理 理 理 理 理	事 事 事 事 事 事 事 事	石 藤 酒 西	村 村 井 村	尚 孝 良	豊 志 範 一	監 監 監 監 顧	事 事 事 事 事 事 事 事	柄 宮 佐	澤 内 野	直 宏 正	樹 幸 幸	小 谷 一 雄
---	---	---	--	---	---	--	---	---	---	--	--	---	--------------------------------------	--------------------------------------	------------------	------------------	-------------	------------------	-----------------------	--------------------------------------	-------------	-------------	-------------	-------------	------------------





新年のごあいさつ

神奈川県安全防災局安全防災部工業保安課

課長 加藤 洋



新年あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、平成27年を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中は、本県の工業保安行政の推進に御協力いただき厚くお礼申し上げます。

貴協議会におかれましては、日ごろから「高圧ガス運送基準指導講習会」や「運送指導員講習会」の開催、高圧ガスバラ積み容器運送車両の点検指導を通じて、高圧ガスの移動に携わる人材の育成や防災意識の啓発に取り組んでいただいているところです。おかげさまで、旧年中の高圧ガスの移動に係る事故も前年より減少しました。心より感謝申し上げます。

昨年10月の「高圧ガス地震防災緊急措置訓練」(平塚市)は、冷たい雨が降り続き、足元がぬかるむ厳しい条件で行われましたが、貴協議会から大勢の参加者を得て、大変有意義なものとなりました。

貴協議会が担当された「空気呼吸器装着訓練」においては、消防署員の実演の後、装着の基本動作を確認しましたが、荒天の中、真摯に取り組んでいただく姿を見て、多くの方が心強く感じたことと思います。また、ガスの漏えい、拡散を想定した緊急措置及び除害活動等に係る実践的な訓練では、消防・警察等の関係機関との連携強化を図ることができました。

本県では、今後、先端産業の進出や水素ステーションの普及等が進んでいく中で、これまで以上に多種多様な高圧ガスが私たちに身近なところで移動・利用されるようになることでしょう。そのため、万一の事故発生時に速やかに適切な対応がとれる体制が一層求められています。

その一環として、先般、貴協議会と本県が連携し、「防災事業所体制」の現状を把握するためのアンケート調査等を実施したところです。

夜間や休日の応援体制をどうすべきか、次世代を担う応援要員にどうやって対処技術を伝承するかなど、今日私たちが抱える課題が浮き彫りとなってきました。これらの具体的な課題について、貴協議会と一緒にしっかり検討し対応していきたいと考えています。

貴協議会は、昨年5月に、これまで長きにわたり活動を牽引してこられた小谷一雄前会長から布施重男新会長にバトンが引き継がれました。これからも、本県では貴協議会とともに、高圧ガスの安全・安心のために全力を尽くしていきますので、引き続き御理解と御協力をお願い申し上げます。

最後に、貴協議会の益々の御発展と、会員の皆様の御健勝をお祈りするとともに、この一年が事故災害ゼロの明るい一年になることを祈念して、新年の挨拶とさせていただきます。

平成26年度(第9回)神奈川県高圧ガス火薬類保安大会の開催

第9回神奈川県高圧ガス火薬類保安大会が、10月27日(月)神奈川県立神奈川県民ホール(小ホール)において開催されました。

本年度、高圧ガス及び火薬類等に係る作業・取扱いに従事し又、保安教育等の充実・管理に貢献され功績のあった事業所・個人の方々に対し、神奈川県知事並びに各保安団体会長より表彰されるものです。『神奈川県高圧ガス優良事業所等知事表彰』には6団体、3個人の計9件、保安団体会長表彰に6団体、27個人の計33件がそれぞれ受賞され、表彰状及び記念品が黒川副知事並びに各保安団体の会長より授与されました。

防災協議会では知事表彰に該当する事業所等はありませんでしたが、会長表彰において4優良防災事業所と1保安功労者の計5件が受賞され、布施会長より表彰を受けられました。

また表彰式の後に行われた記念講演では、群馬大学大学院理工学府の片田敏孝教授による「想定を超える災害にどう備えるか ~危機主体的に備える個人・企業であるために~」の講演がありました。

知事表彰並びに防災協議会会長表彰を受賞された方々は以下のとおりです。

県知事表彰受賞者

- 高圧ガス優良製造所 ヨシダ高圧株式会社、日油株式会社 川崎事業所
- 高圧ガス優良販売業者 有限会社 リビング大和屋、岩谷産業株式会社 横浜支店
- 高圧ガス優良製造保安責任者 戸田 毅 (戸田興業株式会社)
- 高圧ガス保安功労者 高橋 榮貴 (高橋商店株式会社)、志村 博勝 (有限会社共和住設)
- 火薬類優良事業所 人の森株式会社 華巖工場、株式会社 平塚銃砲火薬店

公益社団法人神奈川県高圧ガス防災協議会会長表彰受賞者

● 優良防災事業所



(株)巴商会伊勢原営業所 (小椋氏)



東横化学(株) (井上氏)

● 保安功労者



野田 博 (全国農業協同組合連合会
神奈川県本部かながわガスセンター)



(株)サガミ (石井氏)



平澤商事(株) (遠藤氏)

平成26年度(第42回)神奈川県高圧ガス地震防災緊急措置訓練

第42回神奈川県高圧ガス地震防災緊急措置訓練は、高圧ガスを取扱う事業所等の地震防災意識の高揚と、防災体制の検証、関係機関相互の連携体制整備・充実を図る目的で、高圧ガスによる地震災害・事故を想定した訓練を実施するため、「神奈川県工業保安強調月間」中の10月15日『平塚湘南海岸公園』において開催されました。

当日は早朝から小雨模様のぐずついた天気、時間を追うごとに雨脚が強くなり本番に至っては土砂降りの雨と、ぬかるんだ足場に季節はずれの寒さも加わり厳しい状況での訓練となりました。

訓練は、県内保安団体と関係行政機関ご協力の下に順調に進行し、訓練終了後の平塚市消防長の「講評」、公益社団法人神奈川県高圧ガス防災協議会会長の「閉会挨拶」をもって、午後3時30分無事訓練は終了しました。訓練の概要及び参加団体、協力関係機関は下記のとおりです。

- 1** 高圧ガス燃焼特性 〔一般社団法人神奈川県高圧ガス保安協会〕
- 2** 高圧ガス基本措置訓練
 - ①アセチレンガスの安全器効果、消化訓練〔一般社団法人神奈川県高圧ガス流通保安協会〕
 - ②空気呼吸器装着訓練〔公益社団法人神奈川県高圧ガス防災協議会、海老名市消防本部・消防署〕
- 3** 高圧ガス取扱形態別訓練
 - ①LPガス充填所緊急措置、販売・家庭用LPガス復旧・応急措置訓練
〔公益社団法人神奈川県LPガス協会、一般社団法人神奈川県火薬類保安協会〕
 - ②高圧ガス運送途上における緊急措置訓練
〔公益社団法人神奈川県高圧ガス防災協議会、一般社団法人神奈川県火薬類保安協会、平塚市消防本部・消防署、神奈川県警察本部・平塚警察署〕



会長挨拶挨拶



高圧ガス拡散防止装置 (平塚消防本部)



負傷者救出 (神奈川県警察本部)

県外研修見学会報告

平成26年度の県外研修見学会は、当防災協議会の事業スケジュール等も考慮し、11月7日に千葉県高圧ガス地域防災協議会が主催する「平成26年度高圧ガス輸送車等防災訓練」を視察・見学を実施しました。当日はやや北風が吹いたものの晴天に恵まれ、参加者・見学者にとって訓練日和といえる一日でありました。

訓練では、参加者全員のメリハリある動作が目立ち、終了後の責任者のお話しでは「全員が自主的に相應の時間を掛けたリハーサルを実施した」とのことで、改めてリハーサルの必要性を実感させられた次第です。

実施日	平成26年11月7日(金)、8日(土)
見学会場	千葉県市川市塩浜駅周辺地区再整備事業用地(市川市塩浜二丁目3番地1号)



液化酸素燃焼試験



静岡県防災センター

防災協議会の概要を記した、 会員勧誘向けパンフレットが完成しました！

企業・事業所では、関係者に事業内容やその特徴を理解していただくうえで、会社案内、事業所概要等のパンフレットを常備するのが一般的といえます。一方、協会団体ではこれと言った説明資料も少なく、ホームページ等で確認いただいているのが実態といえます。

こうした状況を踏まえ当防災協議会では、数年前より公益社団法人への移行に伴う一般の方々への情報提供や会員未加入事業所等への説明資料として、『(公社)神奈川高圧ガス防災協議会パンフレット』の作成に着手することを決定し作業を進めて参りました。本年4月以降には、会員の皆様への配布をはじめ、研修会、講習会等の集会場所に設置コーナーを設ける等、協会未加入事業所及び新会員勧誘への働きかけ説明資料として、活用いただければと考えております。

当防災協議会は、昭和47年に国の要請に基づいて全国で唯一の法人団体として活動して来ましたが、発足当初とは事業環境（統廃合、合理化等）も変化し且つ、事業活動の効果が反映されてか、高圧ガス移動途上の大規模事故・災害発生への減少等による危機意識の低下等も有り？会員数の減少に歯止めがかからない状況にありますので、皆様にはパンフレットを活用し新会員の加入に努めていただきたいと思います。



平成26年度 ミニ防災訓練 実施予定

防災（準）事業所による、平成26年度2月のミニ防災訓練実施予定は下表のとおりです。なお、各地区の防災事業所、地区委員の皆様には詳細について別途ご案内します。

地区	日時	場所
川崎	平成27年2月25日（火）14時より	大陽日酸(株)川崎水江事業所
横浜	平成27年2月19日（木）13時より	東亜合成(株)横浜工場
横須賀・三浦	平成27年2月20日（金）10時より	日新瓦斯(株)
湘南	平成27年2月18日（水）13時より	平塚競輪場駐車場
県央	未定	
県西	平成27年2月17日（火）9時より	(株)古川

平成26年度危険物運搬車両に対する路上取締りの実施結果について

1 実施期間

平成26年11月1日から30日までの1ヶ月間

2 実施内容

この路上取締りは、警察庁生活安全局の協力依頼に基づき毎年11月に実施しているもので、危険物（火薬類、高圧ガス、消防危険物、毒物及び劇物、放射性同位元素）を運搬している車両を対象に県（工業保安課及び各地域県政総合センター環境部）、警察及び消防機関が合同で実施しています。

3 高圧ガスに係る路上取締り実施結果概要

(1) 平成26年度実施結果

路上取締りを行った121台のうち17台に違反があり、その内、一般高圧ガス運搬車両が7台、液化石油ガス運搬車両が10台でした。また、運搬形態別の違反件数は、タンクローリー車が3台、その他(バラ積み)の車両が14台でした。

(単位：)

実施機関	実施年月(回数)	タンクローリー						その他						計					
		点検台数		適合台数		違反台数		点検台数		適合台数		違反台数		点検台数		適合台数		違反台数	
		一般	液石	一般	液石	一般	液石	一般	液石	一般	液石	一般	液石	一般	液石	一般	液石	一般	液石
工業保安課	平成26年11月(25回)	7	11	7	10	1	22	21	20	16	2	5	29	32	27	26	2	6	
横・三地域県政C	平成26年11月(8回)	2	1	2	1		4	3	3	2	2		6	4	5	3	2		
県央地域県政C	平成26年11月(8回)		5		4	1	8	9	6	8	2	1	8	14	6	12	2	2	
湘南地域県政C	平成26年11月(9回)		8		7	1	6	5	5	4	1	1	6	13	5	11	1	2	
県西地域県政C	平成26年11月(3回)		1		1		7	1	7	1			7	2	7	2			
合計	(53回)	9	26	9	23	3	47	39	41	31	7	7	56	65	50	54	7	10	

なお、違反車両の業態別内訳は、次のとおりで、高圧ガス販売業者の車両が違反件数の多くを占めています。販売業者は、消費者を指導する立場でもあり、一層の法令遵守が求められます。

(単位：台)

	運送業者	販売業者	消費者	合計
一般	0	4	2	6
(内、県外)	0	(1)	0	(1)
液石	3	4	4	11
(内、県外)	0	(2)	0	(2)
合計	3	8	6	17

(2) 平成26年度路上取締りに係る違反・不備による指導の内容

主な違反及び不備により指導を行った内容は下記のとおりです。

主な違反事項

- 警戒標の未掲示等：3件
- 注意事項の書面(イエローカード)の不携帯：5件
- 消火器の積載なし又は能力不足：3件
- 資材の積載なし又は不足(可燃性・酸素)：8件
- 転落転倒防止及びバルブの損傷防止措置の不足：4件

主な不備事項

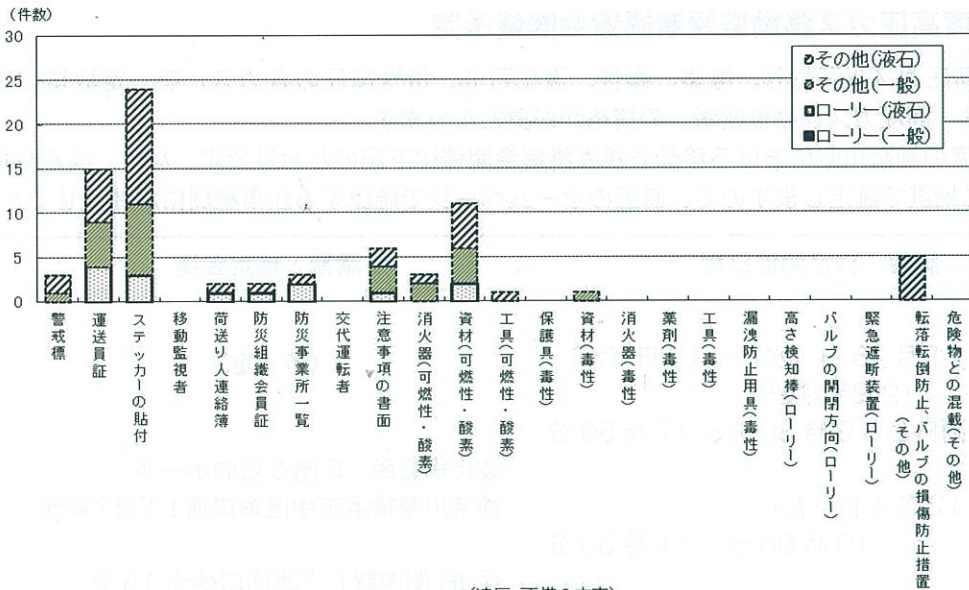
- 運送員証の不携帯等：15件*
- 自主点検の未実施等(ステッカーなし)：24件*
- 赤色灯の電池切れ等：3件
- 転落転倒防止の不備：1件

(*県外事業者を含む)

本年度の要留意点

- 本年度は例年に比べ点検台数が少なくなりましたが、違反により警察に直接事情を聴かれた事例がありました。
- 違反事項として多かった資材の不足や注意事項の書面(イエローカード)の不携帯は、たまたま普段乗っている車両でないため、どこにあるかわからず提示できなかった例もありました。運行前に携行物品が揃っているか、確認をするようお願いします。

- ・ 転落転倒防止は内容積5ℓを超える容器が対象になります。通常LPガスの5kgは内容積が12ℓになりますので、転落転倒防止措置が必要になります。ご注意ください。



(3) お願い

高圧ガス移動に関わる事業者の皆様におかれましては、今後とも高圧ガス保安法第23条（移動）で定める保安上必要な措置及び技術上の基準の遵守と、安全運転をお願いします。

また、県では法令に加え、神奈川県内を走行する運送業者に対し、「神奈川県高圧ガス運送基準」を適用しております。法令では、一定量以上の高圧ガスを運送する場合、移動監視者の資格が義務付けられておりますが、県基準では、少量高圧ガス移動車を除くすべての高圧ガスの運送にあたり、保安上必要な知識を有する者として運送指導員又は運送員の配置をお願いしております。

(参考) 過去5年間の路上取締りの結果一覧

(単位:台)

年度	タンクローリー						その他						計							
	点検台数		適合台数		違反台数		点検台数		適合台数		違反台数		点検台数		適合台数		違反台数		違反率	
	一般	液石	一般	液石	一般	液石	一般	液石	一般	液石	一般	液石	一般	液石	一般	液石	一般	液石	一般	液石
H26	9	26	9	23		3	47	39	41	31	7	7	56	65	50	54	7	10	12.5%	15.4%
H25	11	22	11	20		2	60	50	50	44	10	6	71	72	61	64	10	8	14.1%	11.1%
H24	19	29	19	22		7	70	51	53	43	18	8	89	80	72	65	18	15	20.2%	18.8%
H23	9	33	9	27		6	55	47	46	43	9	4	64	80	55	70	9	10	14.1%	12.5%
H22	12	30	12	28		2	60	44	43	38	17	6	72	74	55	66	17	8	23.6%	10.8%

問い合わせ先 神奈川県安全防災局安全防災部
工業保安課高圧ガスグループ
電話 045(210)3489(直通)

お知らせとお願い

平成27年度高圧ガス移動監視者講習会開催予定

指定する高圧ガス（可燃性、酸素、毒性、液化石油、特殊高圧の各ガス）を一定数量以上移動（輸送）するには『高圧ガス移動監視者』の資格が必要となります。

平成27年度の神奈川県における移動監視者講習会開催は下記のとおりです。なお、講習会場は開催日の6ヶ月前に抽選で確定しますので、直近のホームページで確認するか事務局にお問い合わせください。

講習・検定開催日程	講習・検定会場	定員
〔講習〕 平成27年11月18日（水）～19日（木） （2日間講習） 講習時間：両日とも9時30分～17時30分	〔予定〕 波止場会館 5階多目的ホール 神奈川県横浜市中区海岸通1丁目7番地 〔JR 関内駅〕下車南口徒歩15分、 みなとみらい線「日本大通り」下車 2番口徒歩5分	80名
〔検定〕 平成27年12月4日（金） 10時00分～11時30分		
〔講習〕 平成28年1月21日（木）～22日（金） （2日間講習）		
〔検定〕 平成28年2月12日（金） 10時00分～11時30分		

※申込用紙は、ホームページに掲載してある申込用紙をプリントアウトしてもご利用できます。

主な会議の予定

・平成26年度 第2回正・副会長会議	平成27年3月10日（火）	波止場会館
・平成26年度 第4回理事・役員会	平成27年3月17日（火）	かながわ労働プラザ
・平成27年度 第1回理事・役員会	平成27年4月14日（火）	かながわ労働プラザ
・平成27年度 第3回通常総会	平成27年5月19日（火）	未定

ホームページに掲載の「防災協だより」の閲覧について

平成27年4月1日より、ホームページに掲載する「防災協だより」の閲覧方法を、IDパスワード入力方式に切り替えて運用します。

運用にあたってのIDパスワードは、5月に会員の皆さんにお送りいたします「会費納入お願書」に記載させていただきますので、ご承知おきください。なお、早めの確認をしたい場合は、事務局までパスワードをお問合せください。

事務局までお知らせ・ご連絡をお願いします。

社名、住所、組織変更及び人事異動による変更等がありましたら、お手数ですが所定の様式に必要事項をご記入のうえ、防災協議会事務局あてお送りください。

- ・社名変更 ・組織変更 ・住所変更
- ・電話/FAX 番号変更 ・協議会ご担当者変更等

【事務局：電話 045-212-1454 FAX 045-212-1455】

E-mail : jim@kanagawa-bousai-hpg.or.jp